

プログラム

第1日目 2月13日(土)

WEB開催 会場（国立精神・神経医療研究センター内ユニバーサルホール）

開会の辞（大会長挨拶） 08：50～09：00

オープニングシンポジウム（OS） 09：00～10：00

座長：中川 栄二（国立精神・神経医療研究センター病院 特命副院長、てんかんセンター長）

「てんかん診療支援コーディネーターとピア相談員の役割」

OS1-1 てんかん地域診療連携体制整備事業

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課 心の健康支援室
高橋 幹明

OS1-2 全国てんかん地域診療連携事業とてんかん診療支援コーディネーター認定制度

国立精神・神経医療研究センター病院 特命副院長、てんかんセンター長 中川 栄二

OS1-3 ピア相談員として

公益財団法人日本てんかん協会 東京都支部 小園井 智代

シンポジウム1（S1） 10：10～11：40

共催：リヴァノヴァ株式会社

座長：中川 栄二（国立精神・神経医療研究センター病院 特命副院長、てんかんセンター長）
中里 信和（東北大学大学病院 てんかんセンター センター長）

「てんかん診療のあるべき姿に向けて、バックキャスティング型のシナリオ作成」

S1-1 てんかん診療フロー モデルから見る現状と理想

国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科部長 岩崎 真樹

S1-2 てんかん診療支援医のあり方：適切な治療から患者を取り残さないために

神戸大学大学院医学研究科脳神経内科学分野、山本班てんかん診療支援医ワーキンググループ（WG）長
松本 理器

S1-3 あるべき地域連携の姿を考える-地域診療ネットワーク構築に必要なものは？-

広島大学病院てんかんセンター・広島大学脳神経外科 飯田 幸治

S1-4 わが国でのてんかん専門医療施設のあり方と課題

埼玉医科大学病院 てんかんセンター・小児科 山内 秀雄

ランチョンセミナー1 12:00~13:00

共催：エーザイ株式会社

座長：宮沢 玲子（自治医科大学付属病院 主任看護師）

福多 真史（西新潟中央病院 機能脳神経外科 神経部長）

「COVID-19 感染拡大環境下におけるてんかん診療を考える」

LS1-1 COVID-19 感染患者の心のケアと医療従事者を支えるメンタルヘルス活動

国立精神・神経医療研究センター病院 精神看護師長 佐伯 幸治

LS1-2 新型コロナウィルス感染症アップデートとウィズ・ポストコロナを見据えた取り組み

横浜市立大学 脳神経外科 助教 池谷 直樹

ランチョンセミナー2 12:00~13:00

共催：ジンマーバイオメット合同会社

座長：中里 信和（東北大学大学病院 てんかんセンター センター長）

「Stereo-EEG: indication, methodology, planning and reading」

Assistant Professor, Mount Sinai Hospital (New York) Ji Yeoun Yoo, MD

ランチョンセミナー3 13:10~14:10

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

座長：中里 信和（東北大学大学病院 てんかんセンター センター長）

「結節性硬化症てんかんの診療連携」

S3-1 結節性硬化症に伴うてんかんの薬物治療のために医師/HCPs が知っておくべき事

北海道大学病院小児科 診療准教授 北海道大学病院てんかんセンター・副部長 白石 秀明

シンポジウム2 (S2) 14:20~15:50

共催：ノーベルファーマ株式会社・メディパルホールディングス

座長：今井 克美（国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 副院長）

「てんかん診療で大事なこと～皮膚と眠りの最新の話題～」

S2-1 結節性硬化症の診療 Up to Date

国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 小児科 池田 浩子

S2-2 神経発達症と睡眠

社会医療法人 真美会 中野こども病院 院長 荒木 敦

イブニングセミナー特別企画1 (ES) 16:00~17:30

座長：佐伯 幸治（国立精神・神経医療研究センター病院 看護部看護師長）

成田 有里（埼玉県立小児医療センター 臨床心理士）

「発達障害を合併するてんかん患者の支援」

ES 1 -1 発達障害のあるてんかん患者のトランジションの問題

東京大学医学部付属病院 小児科 佐藤 敦志

ES 1 -2 てんかん専門精神科医からみた成人発達障害合併患者の現状

埼玉医科大学病院 神経精神科・心療内科 渡邊 さつき

ES 1 -3 発達障害のある成人てんかん患者の心理療法・心理支援

国立病院機構 宇多野病院 リハビリテーション科 金崎 裕美

ES 1 -4 発達障害のあるてんかん患者が病棟生活を送る時に必要な配慮

国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 看護部 松田 春美

第2日目 2月14日(日)

WEB開催 会場（国立精神・神経医療研究センター内ユニバーサルホール）

特別企画2 (SP 2) 09:00~10:00

座長：稻次 基希（東京医科歯科大学病院 脳神経外科）

「てんかん診療と脳波検査（検査技師の関わり方）」

杏林大学医学部付属病院 臨床検査部 木崎 直人

ランチョンセミナー4 10:10~11:10

共催：UCB ジャパン株式会社・第一三共株式会社

座長：谷口 豪（国立精神・神経医療研究センター病院 精神診療部医長）

「てんかんと仲良く暮らすようになるプロセスと創作講談による啓発活動」

東京情報大学 特命副学長 加納佳代子

ランチョンセミナー5 12:00~13:00

共催：武田薬品工業株式会社

座長：白石 秀明（北海道大学病院 小児科 診療准教授）

S5-1 「これから的小児てんかん重積状態に対する理想的な治療」

－病院前治療・病院初期治療を中心にして－

大阪市立総合医療センター 小児神経内科 小児青年てんかん診療センター 九鬼 一郎

S5-2 「発作マネジメントの啓発、教育活動の実践」

国立病院機構長崎医療センター 小児科 本田 涼子

シンポジウム3 (S3) 13:10~14:40

共催：ジンマーバイオメット合同会社・日本光電工業株式会社

座長：川合 謙介（自治医科大学 脳神経外科）

「てんかん外科：患者負担軽減への取り組み」

S3-1 当院での定位的頭蓋内脳波検査(SEEG)の導入

札幌医科大学脳神経外科 江夏 恵

S3-2 頭蓋内電極留置術の安全性と整容に関する考察

東京大学医学部附属病院 脳神経外科 永田 圭亮

S3-3 頭皮・頭蓋内ビデオ脳波における患者負担軽減を考慮した脳神経外科病棟における安全対策

筑波大学附属病院 てんかんセンター 増田 洋亮

S3-4 NCNP 病院におけるてんかん外科周術期の患者負担軽減への取り組み

国立精神・神経医療研究センター病院 3階南病棟 天谷 史樹

S3-5 大田原症候群で発症した片側巨脳症患児の両親に対するプレパレーション

国立病院機構長崎医療センター 小児病棟 林 優奈

特別企画3 (SP3) 14:50~15:50

座長：本田 涼子（国立病院機構 長崎医療センター 小児科）

水田 友子（国立精神・神経医療研究センター病院）

「てんかんに関わるスタッフ教育の理想と現実」

SP3-1 国立精神・神経医療研究センターのてんかん医療教育

国立精神・神経医療研究センター病院 大竹 将司

SP3-2 てんかん診療拠点病院におけるコメディカル整備の重要性についての検討—院内認定てんかん看護師とてんかん診療拠点病院で働く看護師の実態調査から見えてきたこと—
国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 原 稔枝

SP3-3 院内認定てんかん医療者の活躍とその問題点

西新潟中央病院 看護部 平野 郁子

閉会の辞（大会長挨拶） 15：50～

総会・各種委員会のご案内

第1日目 2月13日（土）

教育研修推進委員会・ケアツール作成部会（Zoom） 11：00～11：30

運営委員会（Zoom） 16：00～17：00

第2日目 2月14日（日）

JEPICA 定期総会（Zoom） 08：45～10：15

会員報告会（Zoom） 11：30～11：45

ポスターセッション プログラム（動画配信）

◆一般演題ポスター発表 2月13日（土）、14日（日） 10:00～17:00

「COVID-19 とてんかん診療」

- P01 COVID-19 禍での徳島県におけるてんかん地域診療連携整備事業の活動状況
徳島大学病院 てんかんセンター・脳神経外科 多田 恵曜
- P02 COVID-19 流行下に日本人てんかん患者が求めた情報
ユーシービージャパン株式会社ニューロロジーメディカルサイエンス部 富士 早紀
- P03 COVID-19 陽性患者における脳波検査の対応
横浜市立大学附属市民総合医療センター 臨床検査部 津藤 有子
- P04 静岡てんかん・神経医療センターてんかん科の診療に対する COVID-19 の影響
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 橋本 瞳美
- P05 院内オンラインてんかんカンファレンスの工夫と課題
順天堂大学 てんかんセンター 脳神経外科 鈴木 皓晴

「長時間ビデオ脳波モニタリング」

- P06 オンラインてんかんカンファレンス開催による 長時間ビデオ脳波検査の安全性と有用性の向上
順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部 入山 亜希
- P07 ビデオ脳波モニタリング開始前から始める計画的な抗てんかん薬減量による効率的な発作捕捉
広島大学病院てんかんセンター、広島大学脳神経外科 香川 幸太
- P08 長時間ビデオ脳波モニタリングの検査環境の検討
自治医科大学附属病院 看護部 脳神経センター 脳神経外科病棟 石和 美優
- P09 当院における長時間ビデオモニタリングの現状と課題
山口大学てんかんセンター 井本 浩哉
- P10 長時間ビデオ脳波モニタリングにおける発作観察シートの有用性と問題点
徳島大学病院 看護部 東病棟5階 平野 愛子
- P11 長期間脳波検査を行う患者の搔痒感の誘発原因
静岡てんかん神経医療センター A3病棟 竹内 幸代

P12 VEEG を安全に行うための取り組みについて

京都大学医学部附属病院 看護部 秋月 真吾

「てんかんの看護」

P13 脳神経外科急性期病棟における転倒転落の現状とてんかん発作との関連について

東京大学医学部附属病院 看護部 大下 愛

P14 若年てんかん患者の不安に対する看護師の支援内容

中村記念病院 看護部 佐々木 花林

P15 精神疾患を併発している PNES 患者への対応

東京都立神経病院看護科 清水 莉奈

P16 てんかんと他の神経難病を併せ持つ患者の療養環境調整

東京都立神経病院 秋山 祥子

P17 看護師によるてんかん発作時の観察力向上のための取り組み ～発作観察フローチャート作成～

国立病院機構 西新潟中央病院 看護部 佐藤 良信

P18 てんかん患者への在宅療養支援に関する看護師の役割と課題 ～青年期の患者の事例を通して～

広島大学病院 看護部 7階西病棟 山田 風花

P31 てんかん外科手術を受けた患児と家族への退院指導パンフレット導入の効果の検証

国立病院機構 長崎医療センター 森下 瞳

「地域連携、トランジション、遠隔診療」

P19 青年期以降の小児期発症てんかん患者のトランジションを困難にしている要因についての検討

順天堂大学小児科 松田 慎平

P20 難治性てんかんのトランジション(成人医療移行期)における家族支援ニーズに関する質的研究

国立精神・神経医療研究センター 看護部 天谷 史樹

P21 てんかんセンター設立が移行期医療へ与える影響の検討

山梨大学医学部附属病院てんかんセンター、山梨大学医学部小児科 佐野 史和

P22 鹿児島県における遠隔診療に向けた取り組み

鹿児島大学病院小児科・鹿児島大学病院てんかんセンター 丸山 慎介

P23 当科におけるてんかんのオンライン診療の経験

東北大学病院てんかん科 柿坂 庸介

P24 地域連携拠点病院指定後のてんかん診療支援コーディネーター活動経験

鹿児島大学病院地域医療連携センター・てんかんセンター 中村 裕志

「その他」

P25 神経発達症とてんかんの併存

国立精神・神経医療研究センター病院 特命副院長、

てんかんセンター長 中川 栄二

P26 発作増加に伴う希死念慮と治療拒否に対し多職種連携による対応を要した AYA
世代難治前頭葉てんかんの 1 例

大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター、小児神経内科

井上 岳司

P27 巨大 SEP および C 反射の意義：筋力低下を呈する焦点てんかんにおける検討

国立病院機構 宇多野病院 脳神経内科 高田 こずえ

P28 心拍変動に基づくてんかん発作検出アルゴリズムの汎用性の検証

東京医科歯科大学大学院 精神行動医科学分野 芹野 真郷

P29 抗てんかん薬による副作用の症状観察について、事例を通して学んだことと今後の課題

都立神経病院 神経小児科 看護科 野町 春奈

P30 Epilepsy treatment challenges in Nepal ネパールでのてんかん診療構築

順天堂大学 てんかんセンター 脳神経外科 TAMRAKAR SAMANTHA